

平成28年1月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成28年1月の有効求人倍率(季節調整値)は1.27倍となり、前月より0.02ポイント低下となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.06倍となり、前月より0.02ポイント上昇となった。

(求人・求職の動き)

- 1月の新規求人数(季節調整値)は前月比3.8%減となり、有効求人数(同)は前月比2.8%減となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比4.7%減となり、有効求職者数(同)は前月比1.7%減となった。
- 1月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると2.3%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比7.8%増)、製造業(同5.9%減)、情報通信業(同17.1%減)、運輸業、郵便業(同2.2%減)、卸売業、小売業(同0.1%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同15.2%減)、宿泊業、飲食サービス業(同31.0%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同37.3%増)、教育、学習支援業(同2.0%減)、医療、福祉(同6.7%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同9.1%減)となった。

